



『横浜健康経営クラスAAA』認定事業所の評価を 引き続き受けました

令和元年より『クラスAAA』認証事業所として、健康経営の取組みを横浜市に評価いただいています

神奈川県住宅供給公社は、平成30年9月1日付で健康経営宣言を行い、笑顔で輝く職場から明るく元気な未来をつくるべく、持続可能な健康づくりに取り組んでいます。

健康経営に関する各種の取組みが評価され、令和元年12月16日付で横浜市より横浜健康経営認証における最高位「クラスAAA」認証事業所の評価を受けておりましたが、このたび、認証期間の満了に伴い、令和6年1月に横浜市健康経営認証委員会の審査を経て、あらためて「クラスAAA」認定事業所の評価を受けました。

認証結果における「健康経営推進に向けたコメント」では、「健康経営宣言のもと、脂質の有所見者や睡眠で十分な休養が取れていないこと等を事業所の健康課題と捉え、定期的な食事や飲酒の講座の開催、またノー残業デーの設定といった取組をされています。また取組による効果や経年変化を確認し、今後の取組を検討されています。(抜粋)」とされています。

引き続き、従業員の健康増進と働きやすい職場環境の整備により、従業員一人一人の活力や生産性が向上し、個人と組織の能力が最大限発揮できるよう、健康経営に積極的に取り組んでまいります。この取組みの推進により、従業員の働きがいにつながるとともに、社会的企業として、みなさまの安全・安心・豊かな暮らしを支えてまいります。

■横浜健康経営認証とは (横浜市 HP より抜粋)

●目的

横浜市では、従業員等の健康保持・増進の取組が、将来的に企業の収益性等を高める投資であると捉え、従業員の健康づくりを経営的な視点から考え、戦略的に実践する「健康経営」に取り組む事業所を、横浜健康経営認証事業所として認証しています。

●認証区分

事業所内における健康経営の取組のPDCAサイクル状況を「経営者の理解と関与」「健康経営の推進」「取組の評価」の視点から評価し、次の3つの区分で認証します。

クラスA : 健康経営宣言等の明文化及びその意思を具現化した取組を行っているもの

クラスAA : クラスAの要件を満たし、さらに健康経営の推進体制の整備、従業員の健康課題の把握及び健康課題に即した取組を行っているもの

クラスAAA : クラスAAの要件を満たし、さらに健康課題に即した取組の結果を評価し、次の取組につなげているもの

■当公社の具体的な取組みなどはこちらをご覧ください

<https://www.kanagawa-jk.or.jp/outline/diversity.html>

【参考】横浜市健康経営認証について (横浜市ウェブサイト)

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryō/kenkozukuri/kakushu/life_style/ninsho/page01.html

●問合せ先：神奈川県住宅供給公社 総務部総務広報課 高須賀、青柳

Tel : 045-651-1842 (平日 8 : 30 ~ 17 : 15)